

NPO 法人国際人をめざす会 創立20周年に寄せて

行田ロータリークラブ
会長 碓井勝也

NPO 法人 国際人をめざす会様、20周年大変おめでとうございます。皆様には、昨年の秋ご縁を頂き、私共行田ロータリークラブの例会にて、“英語で落語”を講演して頂きました。

これは、青少年育成事業こそロータリークラブの使命である、とのわがクラブの考え方に沿った講演であると共に、貴法人の青少年育成のお考えととても重なるところが大きかったからであります。

当日は行田市教育委員会にもお話して、教育長自身をはじめ、教育関係者9名の出席を得て、上原雅子先生による“親の顔”が上演されました。

今回は実際に子供たちに見せるのではなく、こうゆうものがあるとの認識を、親や教育関係者に見ていただき、理解を深めていただき、学校現場に生かしていければという作戦でした。

結果は非常に好評で、市長からも“教育長から報告を受けた、面白かったそうだ、いいね”を貰いました。1年間の学校プログラムに組み入れていただこうと、市側に働きを強めていた矢先、この春の選挙で、4選を狙った現役市長さんがあえなく落選、私の作戦も1から組み直しとなってしまいました。

しかし、クラブメンバーにも教育関係者にも日本文化を英語で表現するということのすばらしさは理解していただけたし、中学生には非常に効果的な講演になるとの思いもさらに強く心に残りましたので、粘り強くこの地で運動していきたいと思えます。

貴法人に置かれましても、この活動を通じてますます日本の子供たちが国際人として世界に羽ばたけるよう後押しをして頂き、また、地域に住む子供たちにも、世界に羽ばたけるチャンスを与えられるように、ご尽力いただければと念じてやみません。

関係の皆様のみますますのご活躍と、貴法人のご隆盛を願ってやみません。
ありがとうございました。